

ASSEMBLY EAST 2017

乙 23 テーブル総評

文責：富永

目次

1. テーブルメンバー
2. 議論の流れ
3. 順位と評価
4. コメント

1. テーブルメンバー

水出(法市 2)	平野(法市 2)	小林(青学 3)	楠田(早稲田 2)
花上(青学 2)	オソリオ(明治 2)	戸島(青学 2)	

2. 議論の流れ

※あくまでジャッジの理解なので、テーブルの認識とずれることがあります。

○Narrow+ASQ side

まゆこ、かんじ、かんなの 3 人がオプレに立候補した。全員臓器移植のノーマルオピシだった。最終的にかんじがオプレに決まる。ASQ は特にごちゃりもなく、ストラテジーとみられる Q がいくつか出されて終わる。アーギュはなし。

○PLAN side

worka に対する反論 2 つの検証がメインとなった。詳細は以下を参照。

a)りの 2nd worka アーギュ：医者が足りないのに、臓器が増えても×O/T

かんな、まゆこの QC によって、りのの目的は add Mandate であり、Mandate は「医者全員に臓器移植の勉強をさせる」であると明らかになる。(おそらく APA で移植認定医などの資格を医者全員にとらせる、等のものだと推察される。が、今回の議論では名言されず。) Mandate を追加するか否かと、ロジックの検証どちらを先に行うかで一時揉める。かんじ

が「new Mandate を追加したいが、この Mandate に反論はあるか。あつたら追加しない」とテーブルに投げかけたところ、さちが new M へのダウトを示す。「Mandate を追加しなくても A/L/1 臓器移植は増える」という内容である。結果、ロジックの検証に戻ることに。

「医者が足りない」と「×O/T」の linkage に対し、かんじ・かんながダウトを投げる。『2008 年に医者が不足していた』という evi だけでは、臓器移植が全く増えないとは言いきれない」というものである。しかしりのにうまく浸透せず、結局まゆこの「Comparison で話そう」という S によって反論そのものが流れる。

独り言：このアーギュに 1 時間かかった。理由は、皆が向いている方向がバラバラだったこと、アーギュメンターの意見を引き出そうとしすぎて自分の主張が中途半端になっていることだと思われる。解決法は 2 つだ。1. 最もマクロに入って、すべての方向性を C する、もしくは誰かの意見の見方をする。2. 逆に、自分のダウトや S をロジックなど最も具体的なフェーズに落とし、アーギュメンターにバーデンを振る。そうすれば、議論はぐっと自分に寄せられたはずだ。

b)さち 2nd worka アーギュ：APA、医者がミスを恐れて臓器移植の執刀を拒否する

「SQ 医者が忙しいため、APA で臓器移植までやると仕事が増えすぎてミスが続出する」、「医者はミスを恐れて臓器移植の仕事を拒否する」というアイデアである。まゆこの Q により、アーギュメンターが「A/L/1 執刀する医者はいる」、つまり get AD できると認める。結果まゆこの S で Compari に流れる。

○DA

まゆこ、りの、さちが DA を出し、まゆこが DA presenter に選ばれる。TG は B/D。かんなの Q で、s/m の term は B/D になる前後両方を含むこと、s/m は第三者から assume することが分かる。選出後、かんなが SOH に対し「第三者からの assume では SOH があるとは言えない」と指摘をする。それに対しまゆこは「動物愛護法も第三者（日本政府）が動物の意思を assume して採択している。第三者視点でも問題ない」と反論した。しかしこの反論は議論されないまま、結局まゆこの「SOH を skip してもコンパリソンはできる」という意見に乗る形でコンパリソへ行く。SOH は unclear なまま保留されることに（ジャッジとしては、DA は立っていない、という評価を下した）。

独り言：SOH がなくてそれは DA と言えるのだろうか。途中かんじが「SQ で O/T 嫌がってる B/D が一定数いるなら、A/L/1 assume できる」と言っていたが流されて終わってしまった。この意見が浸透すれば普通に SOH 立ったのではないかな。

○Comparison

かんじの「AD は意識があり、DA は意識がない。意識がある人は働いて(国民に)貢献できるから AD>DA」という TG コンパリソンへ Q をする最中で終了。

3. 評価と順位

1 位 平野(法市2)

反論の帰着を適切に示し、話を終わらせたこと、ごちゃった際にマクロに話をまとめあげたことを評価し1位とした。しばしばミスカン・リピカンは見られたものの、最終的に話をまとめ決着をつけたのは常に彼女だった。その点で、彼女の貢献度は非常に高い。

お疲れ様でした。それからおめでとう。今回テーブルメンバーで最もマクロに話が見えていました。後半の介入が質の高いものだった分、ASQなどの介入の少なさが惜しいです。まゆこは時折アサンプションでミスカン→沈黙という流れに陥りがちな印象があります。アサンプションで入らないようになれば、ASQで出鼻をくじかれることもなくなるはずです。ともあれ、乙一、見事でした。今後も期待しています。

2 位 水出(法市2)

コンスタントな介入により話を整理したこと、DAを中心にダウトを提示し論点をつくったことを評価した。特にASQで選択肢を提示しつつ、未然のごちゃりを防ぐ手腕は見事だった。しかし一方で、多くの場面でSや反論を通しきることができずに終わってしまっていたため2位とした。

お疲れ様でした。かんなのQCは安定感があって、ジャッジとしても安心して見てられました。1位とは非常に僅差でしたが、Sを通しきれるか、の一点で差が開いてしまいました。他の人から介入された場合は、その人のアイデアも含めてCするなど、相手より一歩マクロに入ると話を引き戻しやすいと思います。話の途中で入られても、自分の方に引き戻すことができるようになれば、大きく伸びるはずです。応援してます。

3 位 小林(青学3)

オプレとして議論の土台をつくったこと、また相手の意見を適切に汲み取るQCを評価した。が、上位2人に比べ介入が少なかったこと、また議論を前に進めるSが少なかったことから3位とした。

アッセン、それから現役生活お疲れ様でした！かんじはオプレもQCもそつがなく、さすが3年生と思えました。また、りのスパイクプランを受け付けたり、DAでA/L/1 SOH想像できる、とまゆこに助け舟を出したりと、最短で話を終わらせる効果的な介入がしばしばありました。しかしどれも話しきることができずに終わったため、点数に反映できませんでした。とてももどかしい思いをしたので(私が)、今後はもっとテーブルを巻き込み話しができるようになるといいですね。エデュケがんばって。

4 位 戸島(青学2)

反論による論点の提示、および質の高いQCを評価した。ただし、介入が限定的だったこ

と、反論の進行を他の人にゆだねてしまったことを加味してこの順位とした。
お疲れ様でした！りのはごちゃった時にふと投げかける Q が、話の根本に帰るような非常に質のいいものでした。それだけに、自分の発言に周囲を巻き込み切れなかったのが惜しいところでした。ワーカアーギュも、自分で議論を進行しようという意識を持って介入すれば、もっと無駄なく終われたはずです。今後は人の話に介入したり、議論の終わり方などを示せるようになるといいですね。

5位 小沢(青学2)

Qによって相手の意見を引き出したが、介入が限定的であったためこの順位とした。
お疲れ様でした。相手の話に対し、適切に Q をすることができる一方、上位4人とは介入量に圧倒的な差がありました。逆にいえば、介入量さえ増やせば上との差はぐっと縮まります。がんばって。

6位 楠田(早稲田2)

反論によって論点を作りあげたものの、反論の提示にとどまったためこの順位とした。
お疲れ様！関西遠征のころから随分うまくなったなと思いました。今後は人の意見に対してもハンドリングができるようになると、また違う楽しさが見えてくると思います。またディスしようね。

7位 花上(青学2)

いくつか Q をしたものの、介入が限定的だったためこの順位とした。
お疲れ様でした。アッセンはいい経験になりましたか？介入が増えるとディスはぐっと楽しくなります。ぜひ頑張ってください！

8位 オソリオ(明治2)

介入がなかったためこの順位とした。
アッセンお疲れ様でした！2年生ならこれからもっとうまくなれます。今後に期待しています。

4. コメント

改めて、お疲れ様でした。2年生が多いせいか、活気があって見ていて楽しいテーブルでした。頑張っているのがよく伝わりました。ここまで偉そうにつらつら書いてしまったし、せっかくなのでもう一つだけ全体にコメントしておきます。今回、相手の意見を聴こうとするあまり必要以上に時間をロストする場面が散見されました。傾聴力が高いのは皆さんの長所ですが、要らない議論を切り捨てるのもまた優しさです。不必要なら時には切

り捨てても、コンパリに時間を割いた方がずっと面白いテーブルになります。本当に面白いテーブルはどちらなのか、ぜひ一度考えてみてください。

アッセンは終わりますが、これからまだまだデイス生活は続きます。ついでに言うと、この大会で後悔したこともずっと忘れられません。いまだに夢に出ます。なので、この先はなるべく悔いのないよう、このアッセンを糧にできるよう、ぜひ邁進していきましょう。応援してます!!

聞きたいことがあればラインしてね！→ID:popo-looice